



HOKKAIDO
UNIVERSITY

香港と日本の大学生による
オンライン言語交換学習
(Online language exchange
between students in Hong Kong and
in Hokkaido)

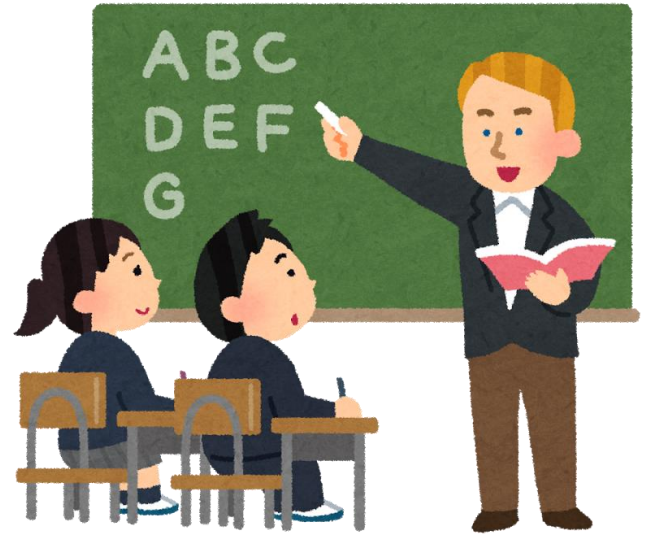
河合靖, 河合剛, 山田智久・北海道大学, 三ツ木真実・北海道文教大学
Yasushi KAWAI, Goh KAWAI, Tomohisa YAMADA, Hokkaido University;
Makoto MITSUGI, Hokkaido Bunkyo

外国語学習者のジレンマ



・海外や国内の日本語学習者と、日本人の外国語学習者がお互いの学習支援者になれば、問題は解決するのでは？

- ・日本語を学んでいる外国人がいる。
- ・海外の場合、日本人と会話する機会が少ない。
- ・日本国内であっても、交流は意外と少ない。



- ・母語話者と話がしたい。
- ・クラス人数が多いので、1対1でゆっくり対話する時間的ゆとりがない。
- ・教室内なので、真性性の高い会話が難しい。
- ・個人チューターは、お金がかかる。



言語交換 (Language exchange)

タンデム・ラーニング (Tandem Learning)

**タンデム・ラーニング: 異なる母語話者の間で
ペアを組んで学ぶ開かれた外国語学習
(Brammerts & Little, 1996)**

**60年代末にドイツで生まれ、その後ヨーロッパ
にまず広がり現在の形に。**

**90年代に、インターネットの
普及に伴い、世界各地の
外国語学習機関を結んで
ネットワークが広がる。**



言語交換の特徴

時間的に2つのセッションに区切って、使用言語を分ける。(言語不混合の原則)

学習者・目標言語の熟達者の役割を交代しながら学習する。(互惠性の原則)

学習内容や方法・計画は自分たちで決める。(自律性の原則)

(Vassallo & Telles, 2006)



言語交換の種類

対面での面談方式

- ・学校単位での留学生とその学校の学生とのペアリング
- ・オンラインサイトでのマッチング

遠隔交流方式（Eタンデム・テレタンデム）

- ・オンライン同期的：テキストチャット・スカイプ
- ・オンライン非同期的：Eメール・電子掲示板



先行事例：対面式

大阪大学(青木、脇坂、欧, **2013**)

学内の日本人学生と留学生をマッチング。

頻度や内容は学習者にまかせる。セッション最後の**10**分間に振り返りの時間を取り、学習日記を書かせる。

満足度**10**点満点で**1**学期は平均が**8**点強(最頻値**8**点**8**人、最高**10**点、最低**7**点)、**2**学期は平均が**8.3**点(最頻値**8**点**9**人、最高**10**点、最低**5**点)であった。

記述式によるタンデム・ラーニングの効果についての回答では、語学力の向上、異文化についての学習、友達ができたなどの記述が両学期とも多かった。



先行事例：遠隔式

LinguaeLive: カナダ・クィーンズ大学教員らによる言語交換支援サイト <http://www.linguaealive.ca/index.html>

ケース・スタディ

(<https://www.youtube.com/watch?v=Y0EC-TIAy9A>)

カナダの日本語を学習する大学生 (**JA200**) と日本の大学生をマッチングさせて、スカイプで言語交換。30分日本語・30分英語 × 10回。

事前事後のアンケートで、学習意欲の向上、言語運用能力向上の認識、文化的知識増加の認識、目標言語発話時の不安感の減少が見られた。



2015年10月～2月

参加大学: 北海道大学

香港大学

マサチューセッツ大学

(香港中文大学)

(香港理工大学)

活動: Eメール交換

テキストチャット

ビデオチャット(オプション)

オンラインプレゼンテーション



Eメール交換

1. 自己紹介とホームタウン(あるいは現在の居住地)の紹介
2. 一つのメールを前半、後半に分けて、日本語と英語を半分ずつ。(同じ内容を両言語で書かない)
3. 最低でも1回はメール交換。両者の合意でその後何度メールを往復してもかまわない。
4. 多くの参加者は、次にテキストチャットの日取りを決めなければならないので、2回以上をやりとりしていた。



テキストチャット

1. メールをやり取りして、テキストチャットをする日時を決める。(日程の設定も、コミュニケーション活動の一部)
2. チャットの長さは1時間くらい。英語で30分、日本語で30分を目途。両者の合意で延長してかまわない。
3. 以下のリストから英語・日本語のチャットそれぞれに、最低一つずつトピックを選ぶ。

For English: (1) Subway system in Hong Kong and Sapporo; (2) Learning Commons in University of Hong Kong; (3) Boys, be ambitious.

日本語: (1) オクトパスカード; (2) スープカレー; (3) 狙った恋の落とし方



トピックのねらい

1. 一方は知っているけれど、もう一方は知らないなので、知っている方が知らない方に説明をしなければならない項目

例：**Learning Commons in University of Hong Kong; Boys, be ambitious;**スープカレー; 狙った恋の落とし方

2. 両方がよく知っていて話がもりあがる項目

例：**Subway system in Hong Kong and Sapporo;**オクトパスカード(札幌にも同様の**Sapica**がある)

(参加大学によって、トピックも変えた。**UMass**用には、**Minuteman**, ソニー千葉, 初音ミクなどを用意した。)



ビデオチャット(オプション)

1. パートナーどうしが同意すれば、スカイプかglexaのビデオチャットで対話する。
2. スカイプを使う場合:自分でアカウントを持つ
3. **glexa**(**TOPLE**用の学習システム)の「ビデオチャット」機能を使って対話することもできる。
4. 指定のトピックはなし。

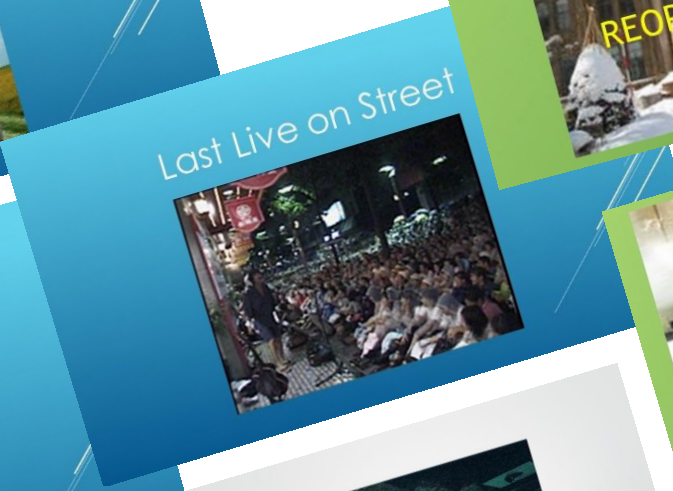


オンライン・プレゼンテーション

1. 1分から3分の長さのプレゼンテーションを録画して、**TOPLE**用の学習システム、**glexa**に投稿する
2. 英語部分と日本語部分を半々にする。内容は重複させない。
3. トピックは、大学あるいは自分のホームタウンの紹介。将来これらの場所を訪問する可能性のある相手を想定して話しかける。
4. 顔を見せたくない場合は、写真や絵などを見せながら、口頭での説明のみを行ってもかまわない。



プレゼンテーション例



活動状況

北海道大学・香港大学 言語交換活動状況

	組み合わせ				online presentation	
	香港大	北大	Email	textchat	香港大	北大
1	A	い	○	○	×	○
2	B	ろ	○	○	×	○
3	C	は	○	○	○	×

北海道大学・マサチューセッツ大学 言語交換活動状況

	組み合わせ				online presentation	
	Umass	北大	Email	textchat	Umass	北大
1	D	に	○	○	○	○
2	E	ほ	○	○	×	○
3	F	ほ	△	?	×	×
4	G	へ	○	?	×	×
5	H	と	△	×	×	×
6	I	ち	○	○	○	○
7	J	ち	○	?	×	×
8	K	り	○	?	×	○
9	L	ぬ	○	?	×	×
10	M	ぬ	○	○	○	×
11	N	る	○	○	×	○
12	O	を	○	?	×	×
13	P	わ	○	○	×	×
14	Q	わ	○	?	×	×



学習活動からの考察

1. 各自の固有の情報にもとづいたリアルなコミュニケーションが実現していた。教科書にある仮想の人物ではない、生身の相手とのコミュニケーション体験。
2. インフォメーション・ギャップを意図したトピックでは、うまく会話に反映されたものと、意図しない方向でコミュニケーションが活発化したものがあった。
3. 学習者どうしても、語彙や文法などに関するやりとりが起きている。



**Hello I'm Saori Yamada (pseudonym), a
freshman at Hokkaido university in Japan.
My major is education but to me playing
sports is more exciting than studying. I'm
a member of the lacrosse club. Do you
know lacrosse? I think this is the most
enjoyable of all sports. I practice
lacrosse everyday. ...**



こんいちは。初めまして。私はサリー(仮名)です。
山田さんのメールはとても面白いです。北海道
へ行ったことがありません。「学生の街」に行きたい
です。私は・・・中略・・・今香港大学の2年生
で、生物を勉強しています。大学の寮に住んでい
ます。...**香港のことはまだよく知っていませんけ
ど、香港と私が住んでいた町と違うところが多い
と思います。**例えば、香港人はいつも忙しそうで
す。車と人はいつも速いです。私はちょっと慣れ
ません。...

“Boys, be ambitious!”についての会話。

Sally (pseudonym): What kind of topic is this?!

XD so we talk about how to encourage you to be ambitious, or talk about your ambition or what? ... or does it mean that you can be ambitious and talk about any topic you want to talk about

Saori (pseudonym): I explain more clearly, wait for a minites. ... No you don't understand what the topic is about .



テキストチャット例(英語部分、続き)

Saori: The topic of number 3 is about the famous words of the man who had a connection with my university. And when he came back to America, he said the words “boys, be ambitious.” It was rare to teach the Christian religion then, but the lessons he gave moved the students deeply. Maybe you don't know about him, but he is famous in Japan. He is American educator. He became the first vice-principal at Hokkaido uni and he teach the Christian religion to the students.(At that time students in Hokkaido uni were all boys.) In 1876 William Smith Clark came to Japan from the U.S.



Hanako (pseudonym): I only know about Boys, be ambitious.

Mary (pseudonym): That is good! If you tell me about Boys, be ambitious, do you want me to tell you about minutemen?

Hanako: Yes, I want to know about minutemen. ... Mr. Clark said Boys, be ambitious at Hokkaido University when he came back to America.

Mary: The minuteman is the UMass mascot. So do you know about some U.S. history? ... Is Mr. Clark an important person to Hokkaido University?



Hanako: Yes, he did many efforts to found Hokkaido University. Hokkaido University was an agricultural university.

Mary: So what does boys be ambitious mean? ...

University of Massachusetts was also an Agricultural University.

<グーグルで検索している>

Dr. Clark 's major was agriculture.

Hanako: Oh, I didn't know that!

Mary: Yeah! There is still a separate part of the University for students who major in agriculture! It is called Stockbridge School of Agriculture.



English is also not my first language.

Sometimes, I do find that there are

places in your e-mail that sounds a bit

unnatural to me such as the sentence

"this time, I'll tell you what kind of the

city Sapporo is".



学習者役からの言語的質問: テキストチャット例(日本語部分続き)

Mary: **CM**は何ですか。...

『か』の後で、『?』はいいですか。?

Hanako: 本当はダメなのかなあ～

でも、普通に使っていますよ!

正式なときはあまり良くないかもしれません。

よくわかっていなくて、ごめんなさい。

Mary: 大丈夫です! **ふつけい**はいいですか。

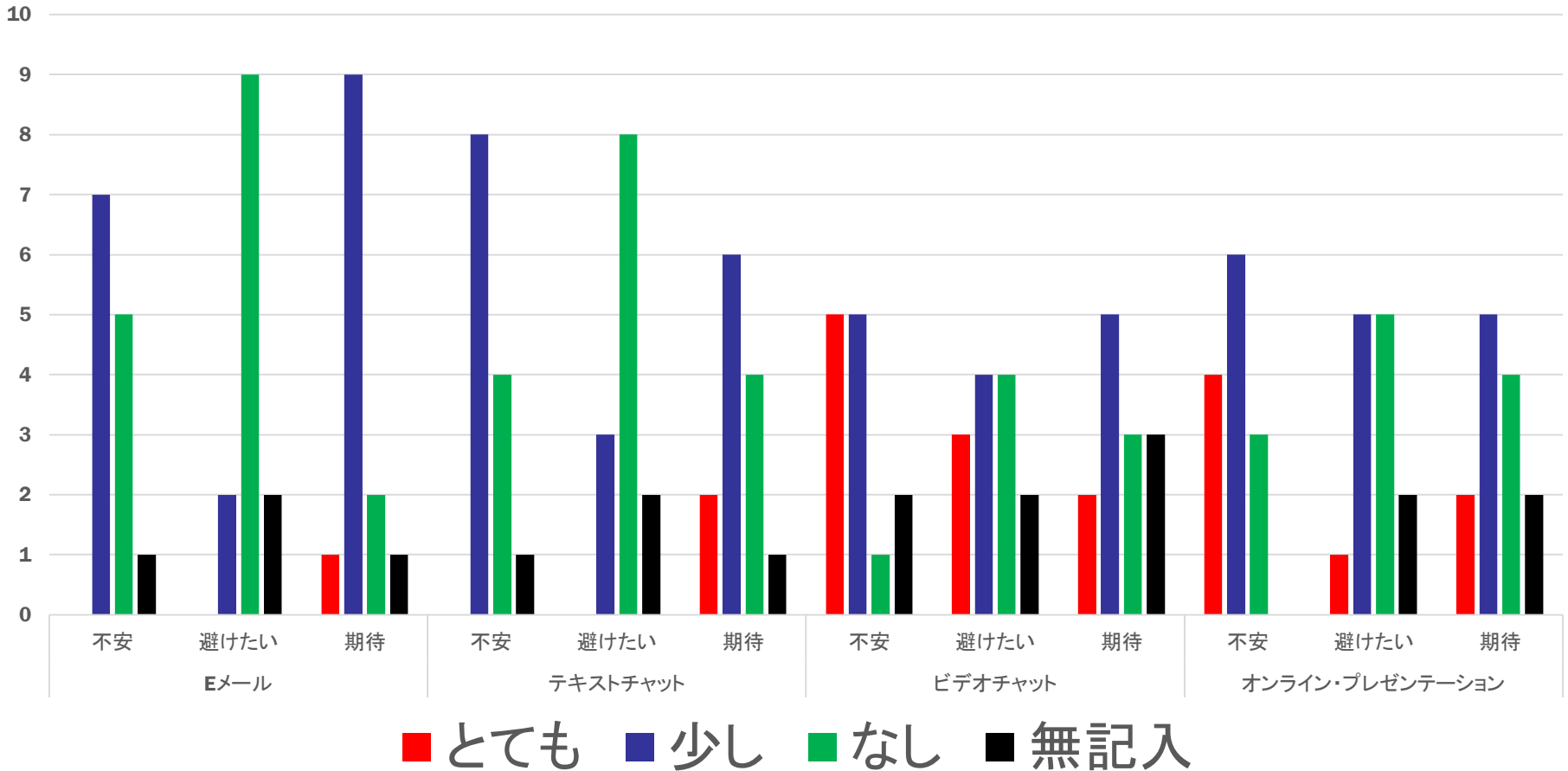
Hanako: 日本語は英語をカタカナにしたり、アルファベットで省略したりすることが多いです。...

CMはコマーシャルのことです。



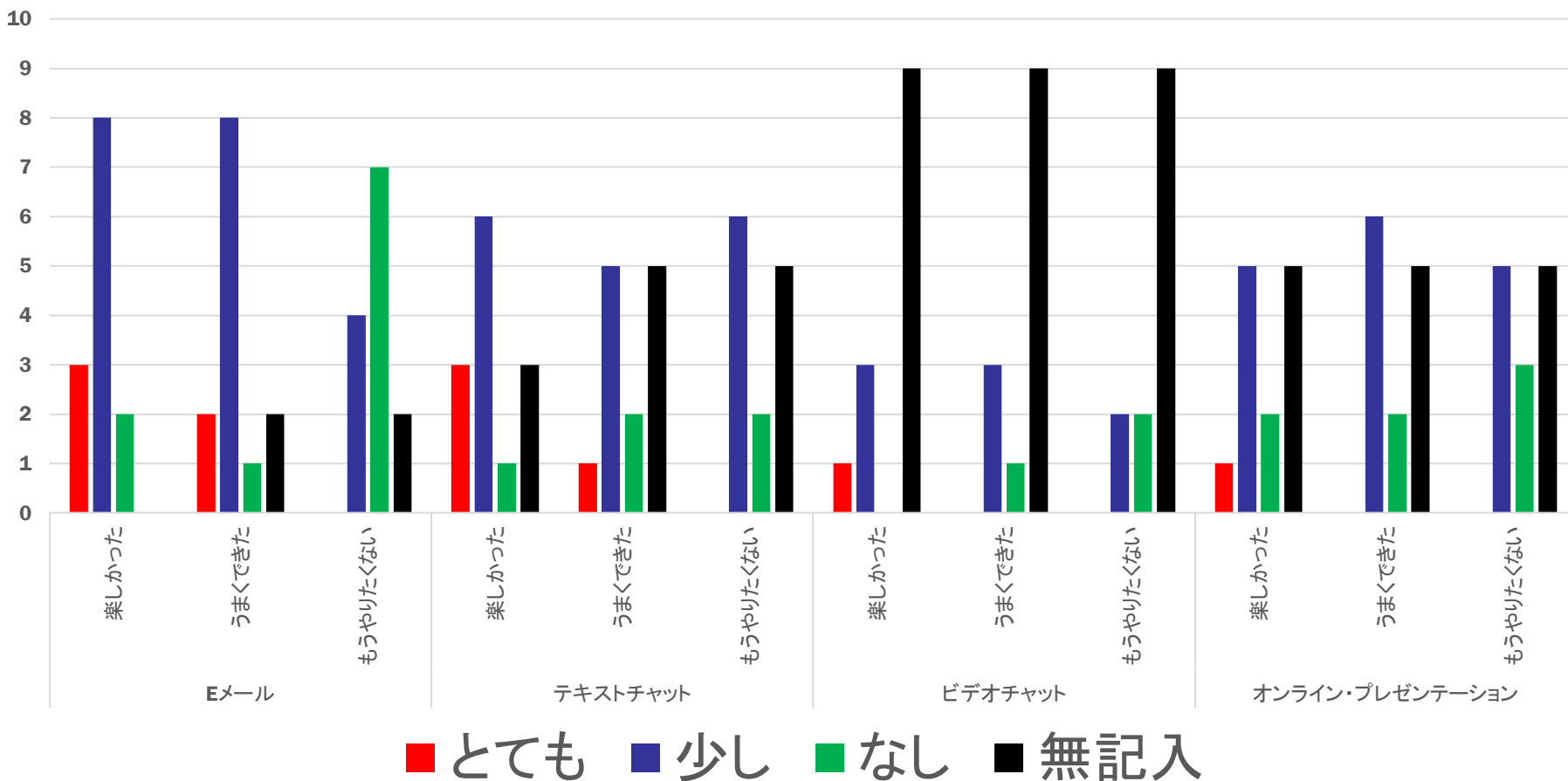
参加者の意識調査（日本人参加者13人）

事前にもう感じていたか



参加者の意識調査（日本人参加者13人）

事後にどう感じたか



まとめ

1. Eメール、テキストチャットなど、メディアになれているものに対しては、抵抗感も少なく、実施率も高かった。
2. ビデオチャット(スカイプ)、オンライン・プレゼンテーションの実施率が低かった。理由の探索については今後の課題。学習者の学習スタイルの違いや、通信技術への慣れなどが考えられる。実施した参加者は、肯定的に評価している。
3. 真実味のあるコミュニケーションが学習言語で経験でき、また、言語表現上の疑問点について考える機会となっている。
4. 学習活動そのものに対する興味や満足感を得ることによる、自己充足感の高い学習となるのではないか？



References

- 青木直子、脇坂真彩子、欧麗賢 (2013).『2012年度タンDEM学習プロジェクト報告書』大阪大学大学院文学研究科文学部国際交流センター.
- Brammerts, H. & Little, D. (Eds.) (1996). Leitfaden fuer das Sprachenlernen im Tandem ueber das Internet.Manuskripte zur Sprachlehrforschung. Bochum, Germany: Brockmeyer. [日本語版翻訳: 糸魚川修、新田誠吾、中祢勝美、志村恵、竹内義晴] <http://www.cisi.unito.it/tandem/email/org/nih/LEITFADEN.html>**
- Cheng, R. (2010). Computer-mediated scaffolding in L2 students' academic literacy development. CALICO Journal, 28(1), 74-98.**
- Lam, W. S. E. (2004). Second language socialization in a bilingual chat room:Global and local considerations. Language Learning and Technology, 8(3), 44-65.**
- Oxford, R. L. (1990). Language learning strategies: What every teacher should know. New York, NY: Newbury House**
- Vassallo, M. L. & Telles, J. A. (2006). Foreign language learning in-tandem: Theoretical principles and research perspectives. The ESPECIALIST 27 (1), 83-118.**



連絡先

パワーポイントのファイルをご希望の方は、以下のメールアドレスまで、ご連絡ください。

kawai@imc.hokudai.ac.jp

This symposium is sponsored in part by Grants-in-aid for Scientific Research from the Japan Society for the Promotion of Science (JSPS), "Constructing Plurilingual Communities in East Asia: Implications from Hong Kong."

